

# まんまんちゃん ニュース



全力で頑張ります

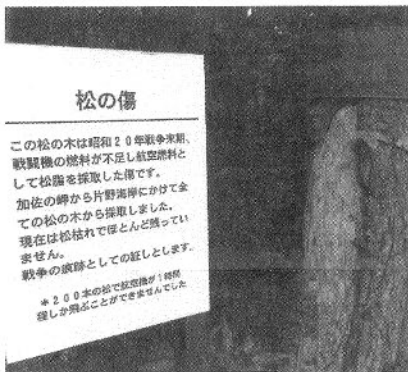
株式会社高田  
大聖寺永町38の1  
☎72-1275  
第20号 平成28年冬  
〜平成29年初春

## みきおちゃんご挨拶

寒い日が続いておりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？  
本年度はタカダの終活塾として人形供養祭、各種セミナーなど開催することができました。皆様にご感謝と御礼を申し上げます。今後ともひとつひとつのご縁を大切に、皆様にご満足して頂けるようなことを考えていきたく思います。お気ままに随時、お客様からのご意見等も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。来期もチームワーク抜群のタカダスタッフみんなが、力を合わせて全力で頑張ります。



## 探検チョロチョロぼくのまち



松の傷

この松の木は昭和20年戦争末期、戦闘機の燃料が不足し航空燃料として松脂を採取した際です。加佐の岬から片野海岸にかけて全ての松の木から採取しました。現在は松枯れでほとんど残っていません。戦争の痕跡としての証しとします。  
\*200本の松で航空機が1機飛行し燃料が足りたことができたといわれています。

今回は橋立町の加佐ノ山へ行ってきました。皆さん、ここに戦争の遺構があるのはご存知ですか？昭和20年の戦争末期、航空機の燃料として松脂を採取した跡が残されています。当時の総動員で辺り一帯の松の木が1本立採られていました。地元の方にお話を聞くと、他の松の木は全て伐採され、この1本だけは残してほしいとの願いで、現在もその姿があり、このことでした。看板にも「戦争の痕跡としての証し」とあり、「篠原合戦」の戦死者埋葬地と刻まれた慰霊碑についても、お話を聞くと、戦死した方のお話を聞くと、戦いの裏に隠れた悲哀や情を汲み取ることができるようになりました。お忙しい中、快くお話を聞かせて下さったMさん。今回書ききれなかった分は、また別の機会に紹介させていただきます。どうもありがとうございました。

## なるほど!ザ・おくり道



宗眼400

### 天冠(てんがん)

幽霊の頭についている三角形のアレのことです。経帷子(きょうかたびら)という故人様の衣装の一部です。故人様向けの衣装は白い着物に白い手甲脚絆をお着せします。三途の川の渡し賃で大文銭も持たせませう。(昔は小銭も持たせましたが、今は印刷したものを使用します)三角形のものは天冠といいます。由来は正装を高めるためと、最後くらいは身分を高く見せてあげたいなど諸説あります。白色なのは日本の喪服は白が基本だからです。加賀地方ではしぼり着物を着て頭に天冠をしていました。今では天冠どころか白い着物を着ることさえなくなりました。時代の移り変わりですね。

## 11/1(月)秋の人形供養祭&タカダの終活塾「相続セミナー」の様子

今回もたくさんのお人形が集まりました。供養祭に参加された皆様にはご焼香いただき、お人形達と静かにお別れすることができました。参加できなかった方も、心を込めて供養させていただきました。セミナーは先生との質疑応答で盛り上がり、終始なごやかな雰囲気でした。ご参加下さいました皆様にご挨拶申し上げます。ありがとうございました。



## 編集後記

この原稿を書いている時点では、一部の野菜の価格が高騰しています。夏から秋に相次いで来た台風が原因らしいです。鍋料理には白菜などが欠かせないので、少し落ち着いた値段になっていると良いのですが。何かと出費があります年末年始ですので、なるべく無駄使いしないようにしています。あと、季節の変わり目は体調を崩しやすいので、皆さんお気を付け下さいませ。

ニュースレターのご感想やご質問などお気軽にご連絡下さい。

アドレス <http://www.takada-sougi.co.jp> FAX 72-1265

